“BLITZ” means the ability to progress, every performance parameter of the motor-car. Established in 1980 “BLITZ” has developed and evolved automotive.

取 付 説 明 書

CZ4A

この度は弊社製品を御買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

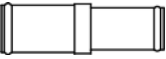
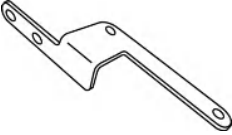
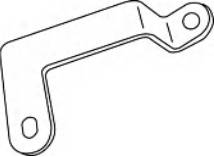
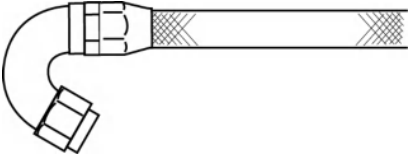
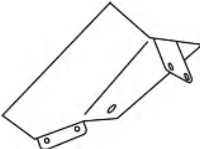
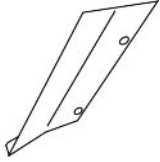
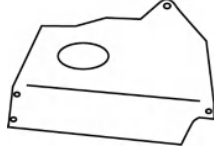
御願い！！
●この取り扱い説明書には製品を使用する際と自動車に装着する際の注意事項が詳しく記載してあります。
　よくお読みになって、正しくご使用下さい。
●本書は、いつでも取り出して読めるように車内に大切に保管しておいて下さい。

装着車輌可能車輌と製品の仕様

□車　　名：MITSUBISHI　LANCER EVO Ⅹ
□型　　式：CZ4A
□エンジン：4B11
□年　　式：07/10-
□製品名称：BLITZ ATF COOLER KIT
□製品番号：10300
□取説 No.：005
□備考　　：トランスミッションオイル（銘柄：三菱純正ダイヤクイーン SSTF-1　油量：約 6.1L）が必要です。
　　　　　　レインホースのカット作業必要です。
　　　　　　フォグライト、フロントバンパーインテークカバーは取り付け出来ません。

製品についてのご相談先

製品についてのお問い合わせ連絡は、お電話またはFAXにて下記宛にお願いします。

■連絡先：（株）ブリッツ　　■TEL：0422-60-2277
■住　所：東京都西東京市新町 4-7-6　　■FAX：0422-60-0066

はじめに確認して下さい！

■この製品は、表記リストの部品及び付属品で構成されています。不足品や不具合のある場合は販売店までご連絡下さい。
■本製品を装着前に落としたり、装着時に無理な力を加えたりしないよう、取り扱いには十分注意して下さい。
　装着不良でオイル漏れや故障の原因になる場合があります。

重要事項の確認

□本製品はノーマル車輌を基準に製作されています。社外品（純正品以外）のパーツ（パイピングＫＩＴ、ラジエター、スロットル、インタークーラー等）を装着されていたり、事故歴のある車輌の場合は本ＫＩＴの装着ができない場合があります。
□出力向上等に伴うエンジン本体及び駆動系部品の破損等に関しての保証は致しかねます。
□作業中に車が動きだしたりしない様に平坦な場所でパーキングブレーキ等をかけて確実に
　停止させて下さい。また、エンジンが完全に冷えてから作業を開始して下さい。
□作業はメーカーの発刊する整備手順要領書を基本におこなってください。
□装着後は日頃のメンテナンスを十分に行い、各部の緩み等をチェックし増し締めを行って下さい。
□表記車種以外の車に取り付ける際の加工については、当社は一切責任を負いません。
□エンジンオイル漏れは車両火災となる恐れがあり、大変危険です。走行前には必ず点検を行なって下さい。
□異物の混入によるエンジン破損を防止する為に、作業中はコア、ホース、アタッチメント、フィルター、エンジンブロックには封をする等、異物が入らないよう注意して下さい。
□取扱説明書は作業終了後も紛失しないように大切に保管して下さい。
□一般公道での走行は、道路運送車輌法を守って走行してください。

■パーツリスト■

品名	数	品名	数	品名	数	品名	数
コア本体 TYPE-C	1	ホースジョイント	2				
ステーNo.1	1	ステーNo.2	1	カラーφ20-ｔ=10.	1	ホース#12	1
クーラーホースNo.1(L=300mm)	1			クーラーホースNo.2(L=500mm)	1		
エアガイドNo.1	1	エアガイドNo.2	1	エアガイドNo.3	1	エアガイドNo.4	1
ホースバンド	4						
フランジボルトM8×25	2	フランジボルトM8×12	4	フランジボルトM6×20	1	フランジボルトM6×16	2
ボタンボルトM5×8	5	フランジナットM8	2	フランジナットM6	2	フランジナットM5	5
タイラップ		コルゲートチューブ					

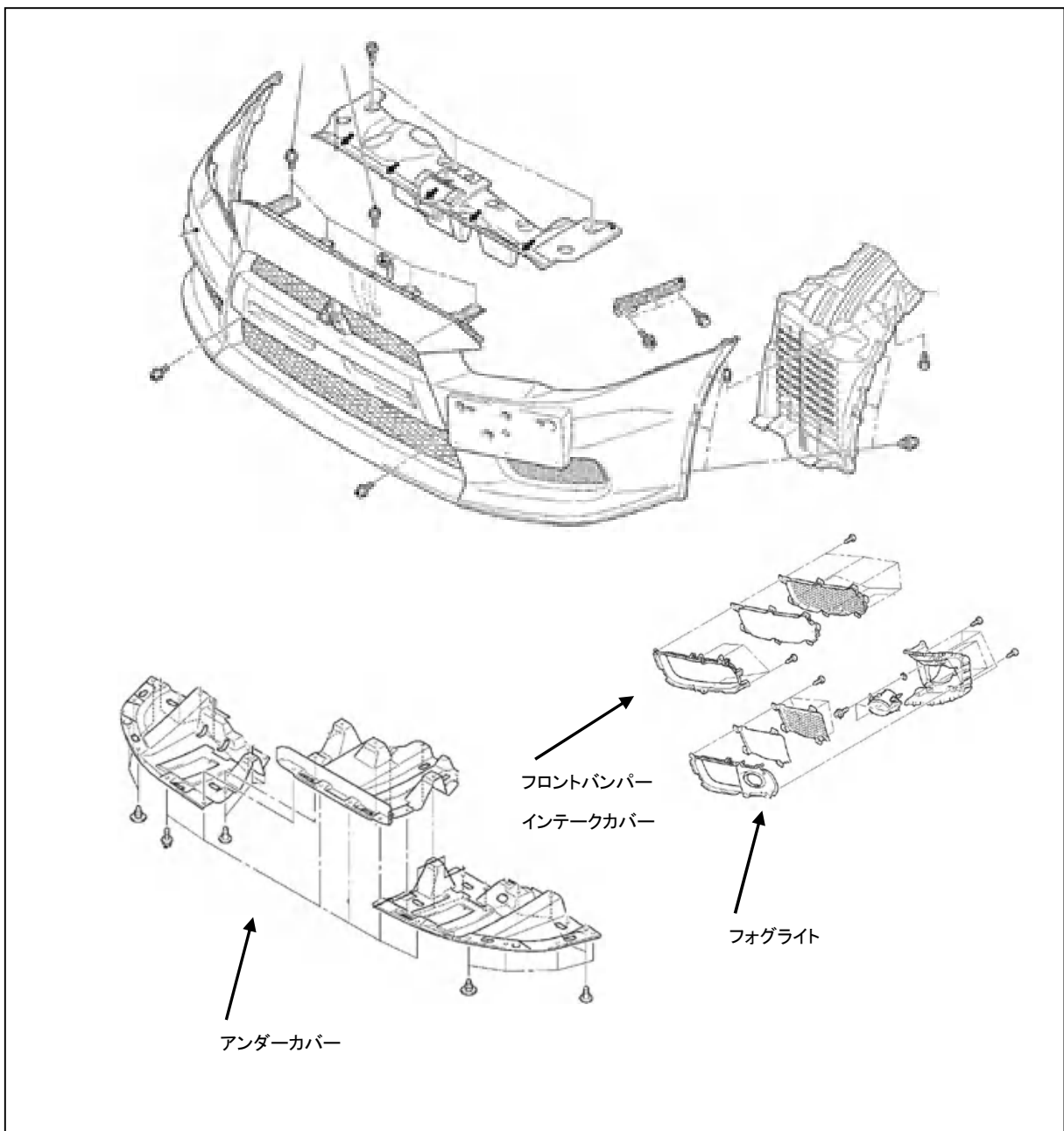
□組み付け作業手順□

■作業者の方へお願い。
・作業が終了しましたら、本取扱説明書は、必ずお客様に返却して下さい。

■作業に取りかかる前に、必ず下記の点を点検して下さい。
・純正のホースやバンド等の部品に、変形、割れ、ひび等の劣化が生じていたら、純正品の新品に交換して下さい。
・装着作業は専門の整備工場などに依頼して下さい。

★本文中の純正品とは、自動車メーカーの標準装着品の意味です。

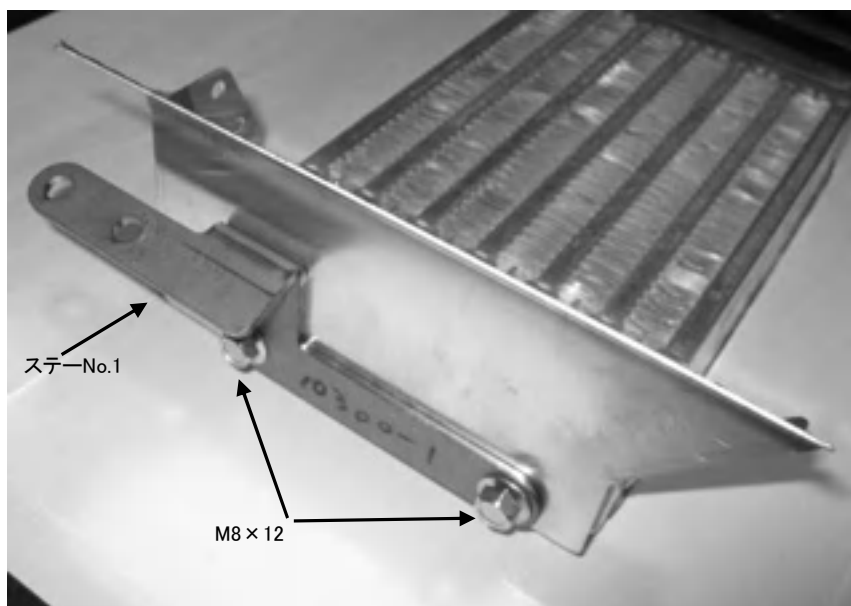
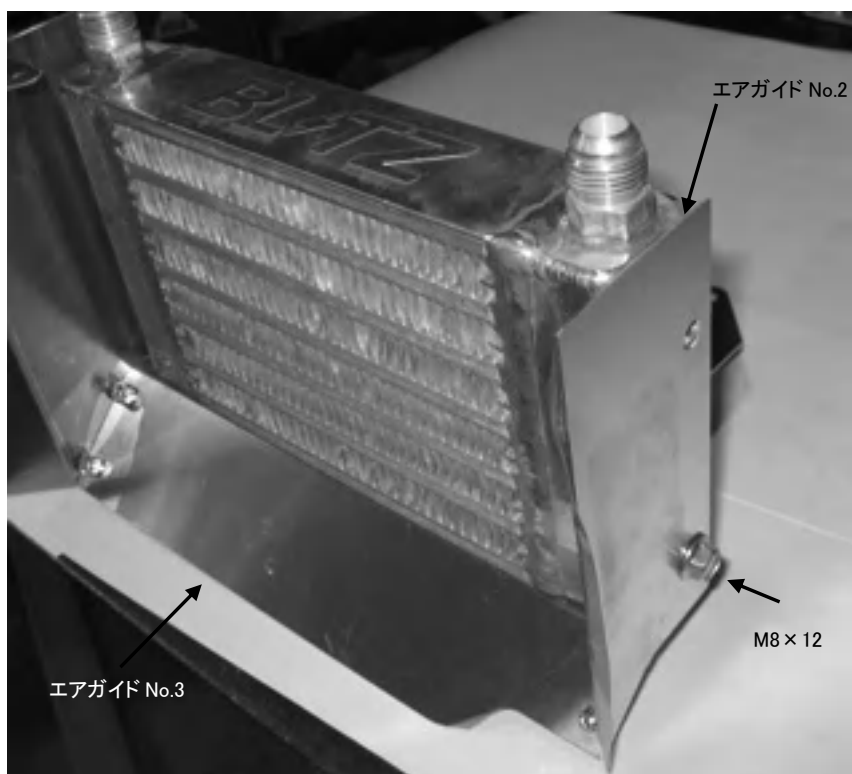
□ノーマルパーツの取り外し□

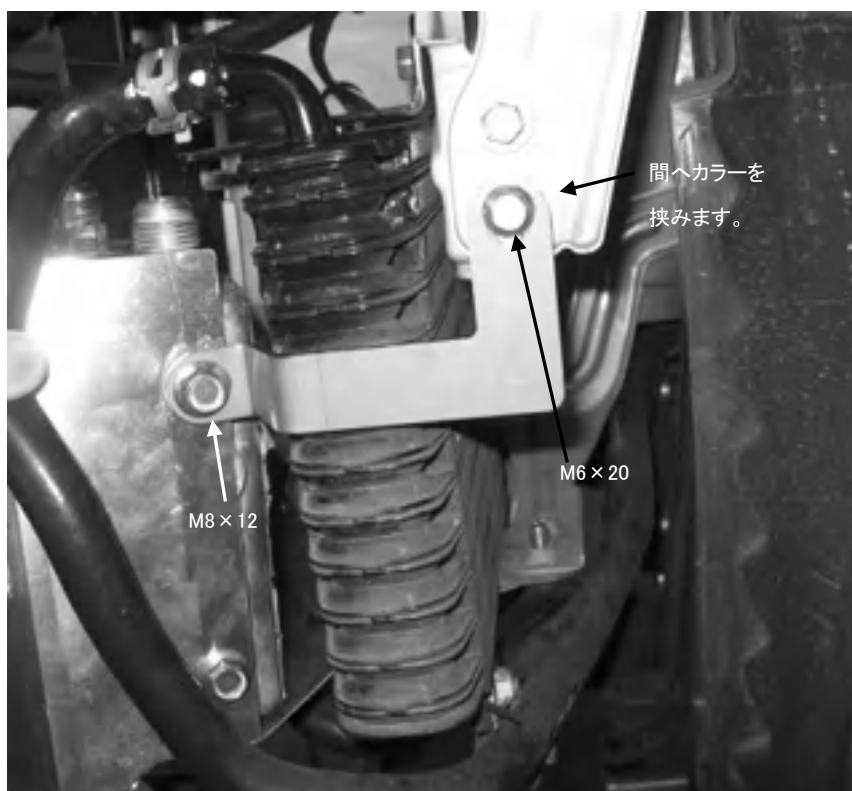
①バッテリーの（－）端子を取り外して下さい。
②下図を参考にフロントバンパー、エンジンアンダーカバー、車両左側のフォグライト、フロントバンパーインテークカバー（フォグライト非装着車）を取り外して下さい。

③車両左フェンダー内、純正 SST クーラーコアへ留めてあるエアガイドを取り外します。

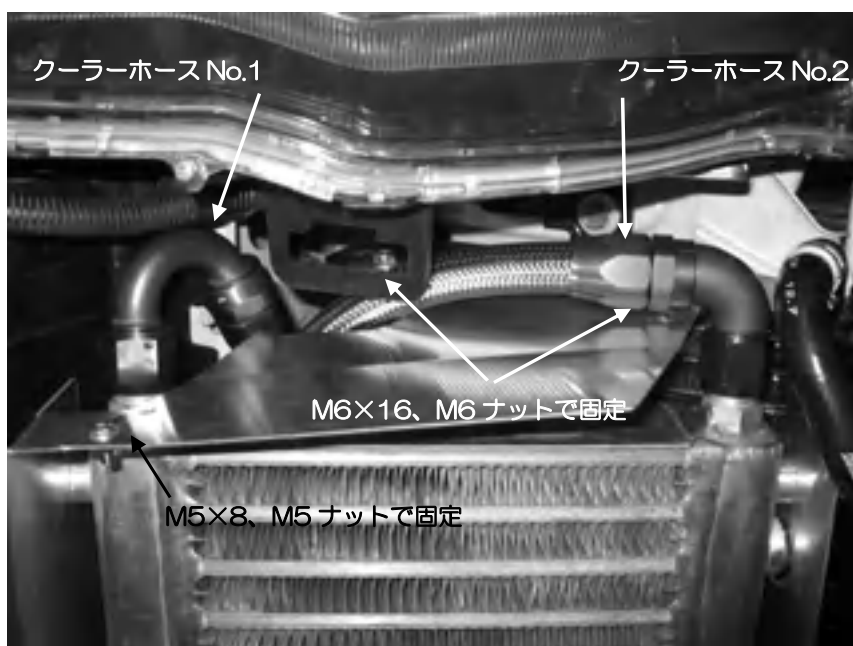
□キットの取り付け□

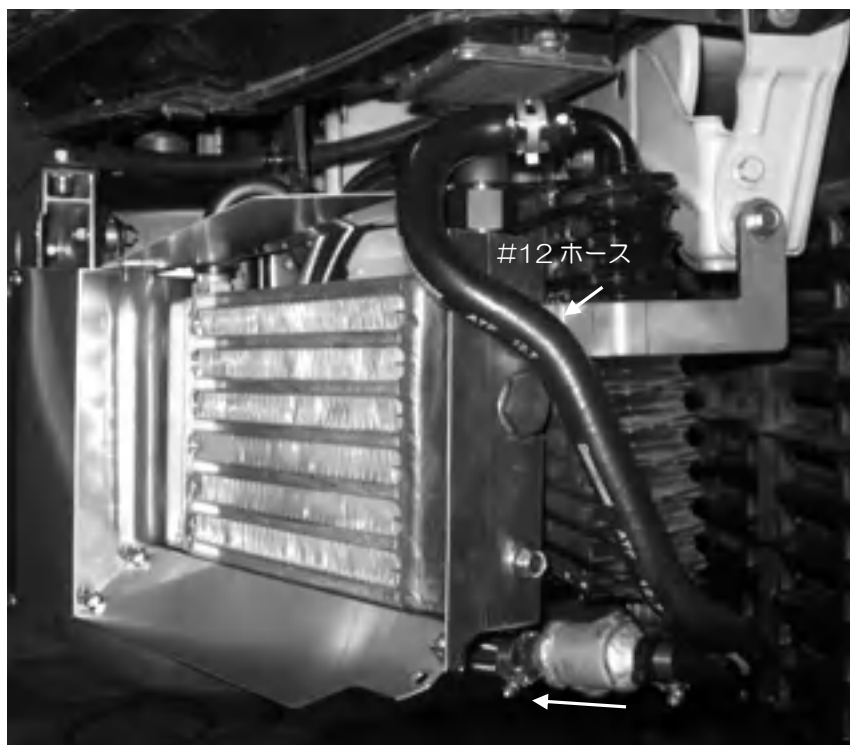
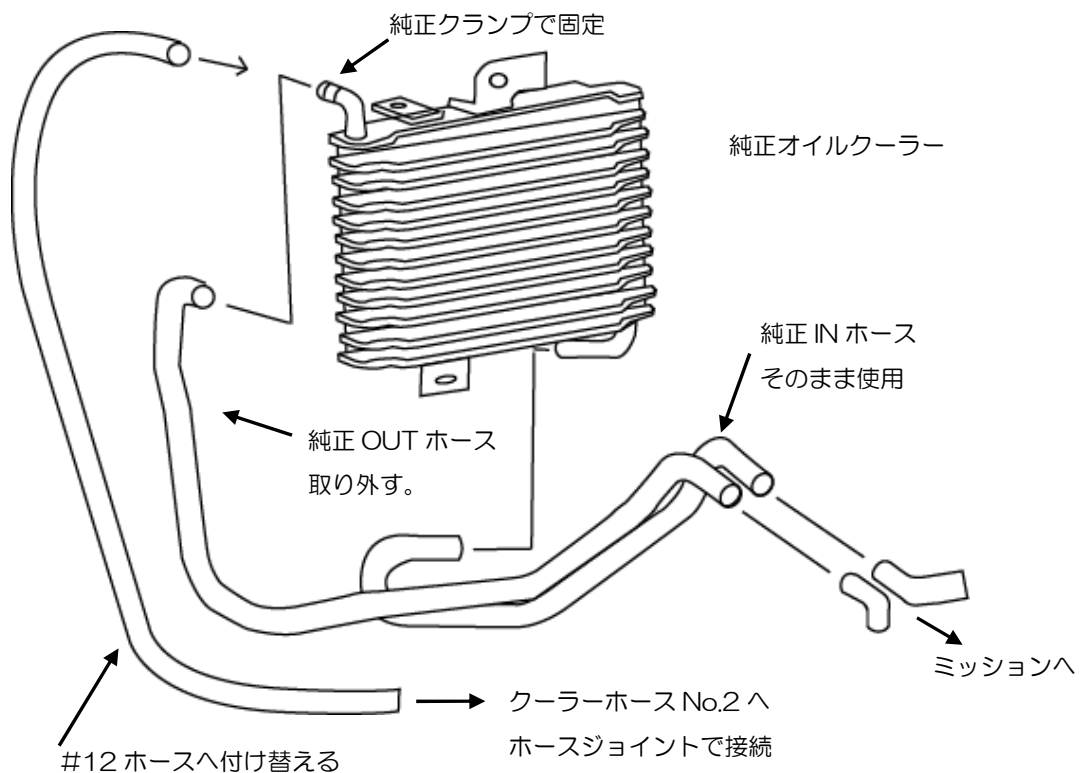
①コアサポートを留めているボルト（下図参照）を付属のフランジボルト M8×25 へ付け替えます。
②図中レインホースの四角指示部分をカットします。
下図はカット後の画像です。

No.10300-003

③下図を参考に、コアへステーNo.1、エアガイド No.1 を取り付けます。
ステーとコアの間へエアガイドを挟みます。
付属のフランジボルト M8×12 を使用します。
※仮留めにしておきます。

④下図を参考にコアへエアガイド No.2、No.3 を取り付けます。
付属のフランジボルト M8×12、を使用します。エアガイドは付属のボタンボルト M5、
フランジナット M5 を使用してそれぞれのエアガイドと留めます。

⑤組み立てたコアとエアガイドASSYを車両へ取り付けます。
コアサポートの裏側フランジボルトM8×25の余ったボルト部分へ、車両後方からステーNo.1を挿し込み、付属のフランジナットM8で仮留めします。

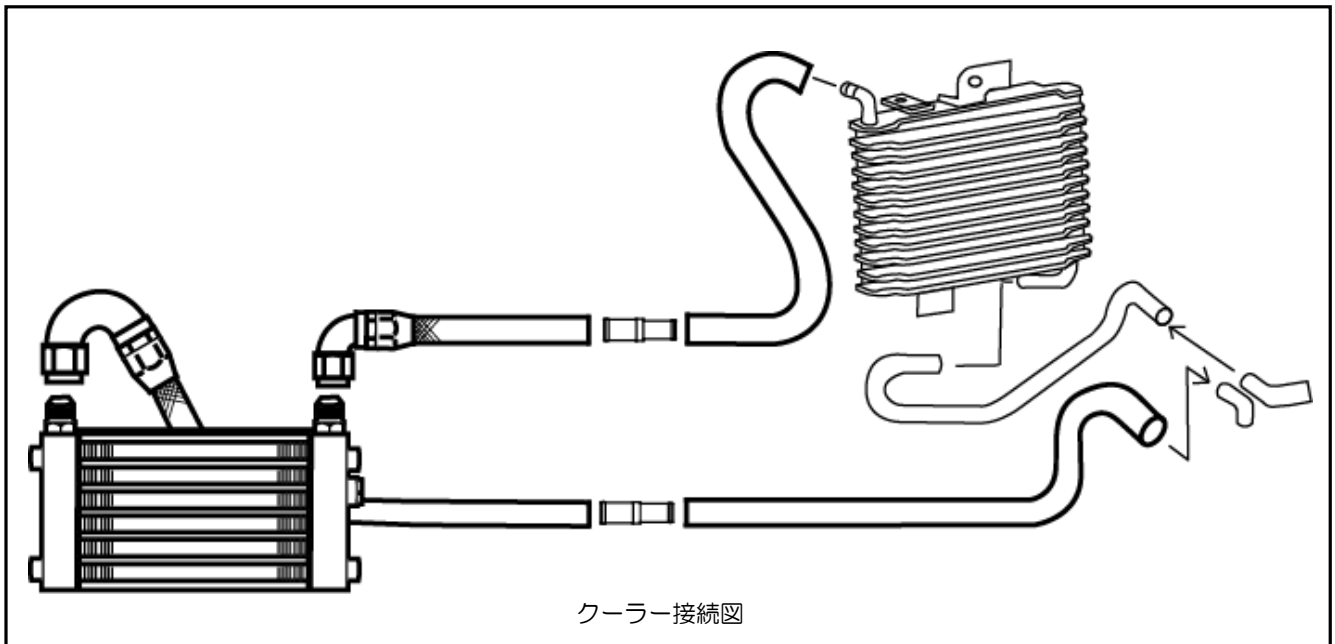
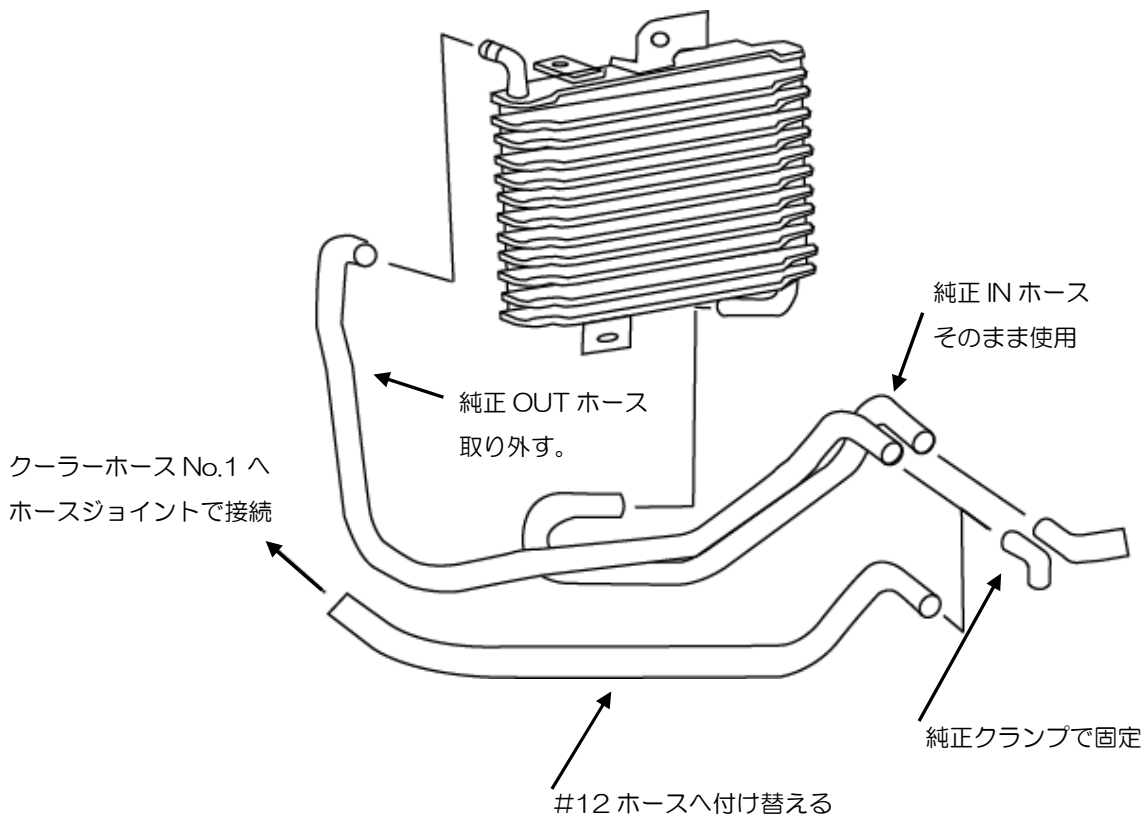
⑥下図を参考にステーNo.2を取り付け、コアを固定します。
付属のフランジボルトM6×20、M8×12を使用します。
ステー車体側へカラーφ20-t=10.0を、車体とステーの間へ挟みます。

⑦エアガイドNo.3を純正オイルクーラーコアのステー部分と共締めします。

⑧クーラーホースNo.1、No.2をそれぞれ下図のように仮留めし、エアガイドNo.4を取り付けます。車両後方側は純正エアガイド固定位置へ付属のフランジボルト M6×16、フランジナットM6を使用し、車両前方側はエアガイドNo.1とボタンボルトM5×8を使用して留めます。
※クーラーホースはエアガイドNo.3へ空いている穴へ通しておきます。

周囲へ干渉しない様、全体の位置を調整しながらボルト類を全て本締めします。

⑨純正オイルクーラーの OUT ホースを取り外し、付属の#12 ホースを接続します。
適当な長さで切り、付属のホースジョイントでクーラーホース No.2 へ接続します。
※純正の IN ホースはそのまま残します。
※ホースジョイント接続部は付属のクランプを使用して締めます。

クーラーホース No.2 へ
ホースジョイントで接続

⑩取り外した純正 OUT ホースのミッション側へ残りの＃12 ホースを接続します。
適当な長さで切り、クーラーホース No.1 へ付属のホースジョイントで接続します。
※ホースジョイント接続部は付属のクランプを使用して締めます。

クーラー接続図

No.10300-003

⑪周囲へ干渉が無いようホースの位置を調整して、フィッティングを本締めします。
※ボディーへ干渉する部分へは付属のコルゲートチューブを巻いて下さい。
※タイラップでホースをまとめて、周囲の適当な所へ留めて下さい。

⑫オイル補充、油量点検を行ないます。
〇エアクリーナーを取り外します。

〇オイルフィラープラグを取り外し、コア油量分約 0.6L を補充します。

〇エアクリーナーを戻し、エンジンを始動し、1-2 分アイドリングを行ないます。

〇シフトレバーを各位置に一巡させ、P レンジへレバーを戻しエンジンを停止します。

〇再度エアクリーナーを取り外します。

〇オイルドレーンプラグよりオイルを排出し、ドレーンプラグを締付けます。

〇オイルフィラープラグを取り外し、オイルを注入します。
（油量：約 5.5L）
（銘柄：三菱純正ダイヤクイーン SSTF-1）

〇オイルフィラープラグを締め、エアクリーナーを戻し、終了です。

⑬バンパーを取り付ける前に、漏れ点検を行なって下さい。
フィッティング接続部、ホース接続部にオイル漏れ、滲みが無いか確認を行って下さい。
また、ホース類がボディ等金属部へ干渉していないか確認を行って下さい。干渉している場合は、付属のコルゲートチューブで直接の干渉を防いで下さい。

⑭オイル漏れや、干渉が無く問題が無ければ、バンパー、アンダーカバーを取り付けます。
尚、フォグライト、フロントバンパーインテークカバーは取り付け出来ません。

以上でキット取り付け作業は終了です。

□注意□

□走行前には必ずオイル漏れがないか点検をして下さい。
□走行中に、異臭、異音、振動など異常があった場合は、安全な場所に車を止め、点検を行なって下さい。
□装着後も、定期的に緩みや干渉が無いか確認を行って下さい。